

# 財 政 事 情

『滋賀県基本構想 ~未来を拓く共生社会へ~』の実現に向けて



平成 20 年（2008 年）11 月

滋 賀 県

## 滋賀県の姿

(□内の順位は、全都道府県中数値の大きい方からの順位です。)

総面積 4,017.36 km<sup>2</sup> **38位**

(うち琵琶湖の面積 670.25 km<sup>2</sup>)

\* H19.10.1 国土地理院

(滋賀県の総面積は総務省統計局)

市町数 13市13町 (H18.3.20~)

人口 1,380,361 人 (H17.10.1 現在)

**31位**

増加率 2.8 % (対H12.10.1 現在)

**5位**

世帯数 479,217 世帯 (H17.10.1 現在)

**32位**

増加率 8.8 % (対H12.10.1 現在)

**2位**

一般世帯平均人員 2.85 人 (H17.10.1 現在)

(3.02 人 (H12.10.1 現在))

\* 人口、世帯数は総務省統計局「国勢調査」

平成20年10月1日現在 (滋賀県統計課)

人口: 1,401,073 人、世帯数: 525,008 世帯

県民所得 327.5 万円 (県民1人当たり)

**4位**

\* 内閣府「平成17年度県民経済計算年報」

実質経済成長率 2.5 % (県内総生産(生産側)実質:連鎖方式)

\* 内閣府「平成17年度県民経済計算年報」

**25位**

県内総生産における第2次産業の占める割合 47.1 %

**1位**

\* 内閣府「平成17年度県民経済計算年報」

### 表紙の絵

山元春拳 《四海青波図》のうち右隻 2曲1双

絹本着色 各169.7×184.0cm 昭和3年(1928)頃

昭和3年(1928)の春拳は、昭和天皇即位後の大嘗祭のための《主基風俗歌屏風》を描き、そして高松宮殿下成人式の御用画として《春の海》6曲1双を描いた。本作は《春の海》の左隻に描かれる、穏やかな海から屹立する奇岩を左右2曲屏風に配したもの。この時期、春拳の着彩画は、群青と緑青で作り上げられる紺碧の海と、代赭と墨を効果的に用いた岩礁の表現など、明快さと鮮やかさによる典型的な春拳様式として完成している。

滋賀県立近代美術館所蔵